

～看護の日～

近代看護教育の母フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」です。看護の日は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を育み、普及していくために制定されました。5月12日を含む1週間（今年度は5月10日～5月16日）を「看護週間」としています。

当院では、例年、看護の日に合わせてイベントを実施しています。今年度も病院職員から患者さんへのメッセージを正面玄関に展示いたしました。「患者さんに寄り添う心を大切に対応します」「笑顔で対応します」など、職員が日頃大切にしている思いを桜の花びらに記しました。職員全員がより良い医療の提供を誓い、今後も頑張っていきたいと思います。



春
夏
秋
冬

旭川医科大学医学科 2 年早期体験実習

地域医療の現状を把握・理解することを目的に6月11日に旭川医科大学医学科2年生6名が当院を訪れました。

病院の説明、院内の見学、学生からの質問に答える時間となりました。生活習慣病や救急車受入、転院搬送など多くの質問がありました。北海道の広範囲な医療体制や地域の状況、季節による問題を知ることができ、今後の学びにつなげていきたいとの感想がありました。

〈編集〉

道立羽幌病院

サービス向上委員会

院外報部門

第 82 号



★8月3日より面会ルールが変わりました★

- ・ 1 階で受付が必要です。
- ・ 面会は基本的にご家族・ご親族です。
- ・ 予約は不要です。
- ・ 面会は基本2名以内、個室は4名以内です
- ・ 面会時間は30分以内です。
- ・ 平日 14 時～20 時、土日祝日 14 時～17 時
- ・ 詳細はホームページや院内掲示を確認ください。

苫前商業高等学校インターンシップ

6月29日～7月3日の5日間、苫前商業高等学校2年生がインターンシップとして病院で働く看護師の職場体験をしました。

病棟や外来の実際の業務や看護業務の基本的な動作について看護師の指導の下体験した他、管理栄養士・放射線技師の仕事について知る時間を設けました。看護師に対しては進学の実現や理由について熱心に質問していました。当院では今後も高校生・中学生のインターンシップの受入を行います。



手洗い研修

6月15日に全職員を対象に手洗い研修を実施しました。手洗いは感染対策として重要であり毎年実施している研修です。最初に当院感染管理認定看護師による「手指衛生」の講義の後、ブラックライトに反応する特殊な薬剤を使用して①正しくアルコールでの手指消毒が来ているか。②正しく手洗いが来ているか。を確認しました。ブラックライトに照らされた手を確認し、消毒が漏れがちな部分、洗い残しのある部分を各自チェックしました。

手指食毒や手洗いの特徴が理解できた、今後の業務に活かしたいとの感想が寄せられました。当院では手洗い研修の他にも職員を対象に各種研修を実施しています。



～☆七夕飾り☆～

今年も七夕飾りを7月1日～8月7日に1階正面玄関に設置しました。短冊に願い事を書いていただくコーナーも設けています。多くの方に願い事を書いていただきました。

当院では患者さんに季節感を感じていただくため、季節に応じた飾り付けを行っています。皆さまの願いが叶いますように。



患者－医療者パートナーシップ宣言

- 医療の主役は患者様です。
- 私たち医療者は、患者様の病気の診断・検査・治療計画について、十分な説明をします。
- その上で納得して医療を受けられるよう支援いたします。
- わからないことは、何でもお気軽に相談してください。

